

2010.4.28

# INFORMATION

TOTOの4.8L洗浄のウォシュレット一体形便器、GGが  
4月から発売になりました。

4月20日・21日の2日間、当社で、GGの見学会を実施しましたら、  
40名の方が見学してくださいました。

**GREEN  
MAX 4.8**

## ウォシュレット一体形便器

# GG を見て、使ってみたら...



### 流れのしくみ

#### リモコンの洗浄ボタンを押すと

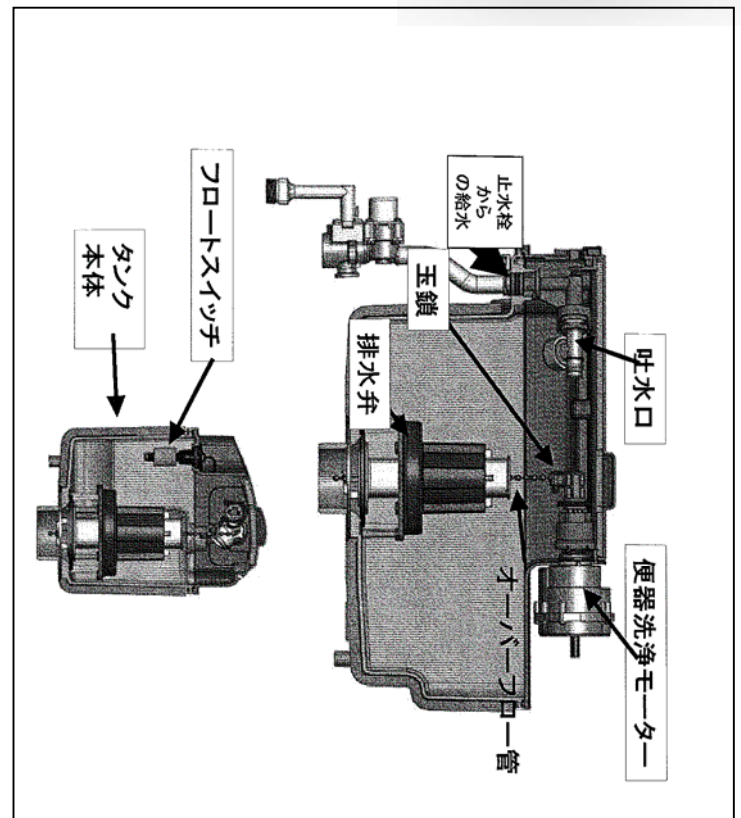
- 「便器洗浄モーター」が動き、「玉鎖」が引張られ「排水弁」が開く
- 「排水弁」が開くと、タンク内部の水位が下がるため、「フロートスイッチ」が下がり、給水部の「電磁弁」が開いて通水し、タンクに給水される。
- 「排水弁」が閉じ、給水された水の水位が上がってくると「フロートスイッチ」も上がり、電磁弁が閉じ、タンクへの給水が止まる。

### 使ってみたら

- \* 音が静か。
- \* 形がすっきりとしている。
- \* トイレ空間が広がる。
- \* 男性用のエコ **小** ボタンがあるのにはびっくり

### お客さまの声

たくさんの質問が出されました。  
TOTOに別紙のとおり、回答してもらいました。



#### 高橋興業株式会社

Tel 011-815-7000

Fax 011-815-7070

suisai-s4@galaxy.ocn.ne.jp



「持続可能な社会」を私たちの手で

**Q1 4.8Lでほんとうに流れるの？**

A TOTOは既に、2006年より海外で4.8L洗浄便器の販売実績を上げております。米国、カナダ、中国で累計出荷約26万台と急激に増加中であり、TOTOの便器の洗浄機能・排出能力は世界的に認められております。

また国内においては、昨年8月にネオレストハイブリッドシリーズで4.8L洗浄便器を発売しており、排出能力は実証済みです。また販売台数も全国で、5.2万台と増加傾向にあり、過去、排水管でのトラブルの報告はございません。

4月に発売されました「GG」については、2つの旋回流（水平+垂直トルネード）による新洗浄方式〈ツイントルネード洗浄〉で、しっかり洗浄します。

新洗浄方式は4.8Lという少ない水量でも排出は従来の6L便器と変わらぬ安心性能です。洗浄水量をより少なくするために、2点便器の内部構造を見直しています。

一つ目は「便器ボウル内の形状の見直し」です。

より少ない洗浄水量で効率よく流れる形状へ変更しました。

二つ目がトラップ角度の見直し。角度を従来よりも寝かせることで、排出効率を上げています。

**Q2 便器の中は流れても、それから先は大丈夫？**

A 排出性能は、1回の洗浄で10m以上の実力を有します。

排水管が10m以上でも、玉突きで順次流れていく事を確認済みです。

（配管仕様として、配管径 75A、配管勾配 1/100。トイレットペーパーを丸めて4個、代用汚物150g相当で排出性能を実験したところ、約13m搬送）

**Q3 値段は高いんでしょう？**

A GG1タイプで、希望小売価格 225,000円です。同じ4.8L洗浄量のネオレストハイブリッドシリーズの希望小売価格よりグンとお安くなっております。

**Q4 タンクに水がたまるのに、時間がかかるような気がする。**

A 水圧、給水管内の形状（古い管で赤錆等の異物が発生して管径が細くなっている管は別）にもよりますが、タンク容量は4.8Lと従来のロータンクの容量よりも少ない為、タンクへの給水時間は短くなっております。

**Q5 ボールタップはどうなっているの？**

A GGのタンクはボールタップは使用しておりません。（構造については、前頁参照）

**Q6 ウォシュレットがこわれたときは、丸ごとかえるの？**

A 基本的には、故障箇所（部位）の部品交換対応になります。

従来のウォシュレット一体型便器Zシリーズと同じ対応になります。

本体の廃番後には、今後「Zタイプ」のような取替機能部等も品揃えしていく予定です。

**Q7 4.8L洗浄のネオレストとGGでは、洗浄力は違うの？**

A 洗浄力は同等です。

**Q8 タンクレストイレなの？**

A タンクレストイレではございません。タンク式トイレです。

**Q9 水道局で問題にならないの？**

A 北海道内の水道局で、トイレの洗浄水量についての規制はございません。

**Q10 ロータンクはどこにあるの？**

A 便器に向かって、正面の後方上部がロータンク部分になります。